

# 障がい児保育専門研修Ⅱ 開催要綱

**趣旨** 障がい児保育における理解を深め、適切な障がい児保育を計画し、個々の子どもの発達に応じた障がい児保育を行う力を養い、他の保育士等に障がい児保育に関する適切な助言及び指導ができる実践的な能力を習得することを目的に開催します。

## 研修のポイント！

### 気になる子どもの視点を学べます

気になる子どもの困りごとや、保育者としてのこどもとの関わり方を考えます。また、保護者の気持ちに寄り添った支援についても学べます。

### 子どもの良いところや強みを明らかにするヒントが得られます

子どもの良いところや強みを明らかにするためのチェックリストやアセスメントから、具体的な関わり方と保育支援について学べます。

### 他の保育所等の取組みを知ることができます

インクルーシブ保育の実現に向けて、様々な取組を実践している他の保育園等の実践活動から、保育に役立つ情報を得ることができます。

## 開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

## 対象

保育所・認定こども園・母子生活支援施設・児童養護施設・児童家庭支援センター等、「障がい児保育」に関してリーダー的な役割を担う保育士、障がい児保育について学びたい保育士・施設職員等  
※「障がい児保育専門研修Ⅰ」を修了していることが望ましい

## 配信期間

令和7年12月10日（水）～令和8年1月30日（金）

## 申込期間

令和7年10月10日（金）～11月7日（金）

## 研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

## 受講決定

令和7年11月14日（金）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	<p><b>講義 1</b> 「気になる子どもの視点から保育を見直す」</p> <p>西田 充潔 氏 北星学園大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授</p>	<p>「気になる子ども」への保育現場における支援は、一人ひとりの子どもに合った関わり方を考える保育そのものからスタートします。</p> <p>事例を通して、様々なニーズのある子どもへの理解を深め、いまの保育について、改めて考えます。</p>
約 90 分	<p><b>講義 2</b> 「気になる子どもの保護者への支援」</p> <p>愛下 啓恵 氏 札幌国際大学 人文学部 心理学科 講師</p>	<p>多くの保育者が感じている課題の一つが保護者とのコミュニケーションです。</p> <p>話を切り出すタイミングや伝え方など、「気になる子ども」の保護者のおもいを理解した支援について学びます。</p>
約 90 分	<p><b>講義 3</b> 「支援につなげるためのチェックリストの活用」</p> <p>平川 久美子 氏 宮城学院女子大学 教育学部 教育学科 准教授</p>	<p>どのような支援であっても、その支援のエビデンスが求められる時代となりました。今後、「気になる子ども」に対しても、チェックリストなどを活用し、円滑かつ適切な支援につなげることが求められます。</p> <p>ここでは、支援の根拠となるチェックリストやアセスメントツールの整備と活用を学びます。</p>
約 30 分	<p><b>実践報告 1</b></p> <p>川島 由里子 氏 社会福祉法人ゆりかご 幼保連携型認定こども園 こども園 ゆりかご 副園長 (京都府京都市)</p>	<p>障がい児保育における、先進的な活動や意欲的な取り組みについて、報告いただきます。</p>
約 30 分	<p><b>実践報告 2</b></p> <p>松居 志保 氏 社会福祉法人藤福社会 認定こども園元町杉の子保育園 園長</p>	

※本研修は、令和6年度に実施した「障がい児保育専門研修Ⅱ」と同内容です。